

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年12月26日

【四半期会計期間】 第64期第3四半期(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

【会社名】 株式会社A. Cホールディングス

【英訳名】 A. C HOLDINGS Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 金井 壮

【本店の所在の場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年8月14日に提出いたしました第64期第3四半期（自平成21年4月1日至平成21年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、監査法人まほろばにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式データ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 業績の概況

4 財政状態及び経営成績の分析

第5 経理の状況

2. 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(7) 注記事項

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 企業情報
 第1 企業の概況
 1 主要な経営指標等の推移

(訂正前)

回次	第64期 第3四半期連結 累計期間	第64期 第3四半期連結 会計期間	第63期
会計期間	自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日	自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日
売上高 (千円)	2,749,630	929,281	4,387,546
経常損失(△) (千円)	<u>△12,784</u>	△51,566	<u>△497,984</u>
四半期(当期)純損失(△) (千円)	<u>△461,845</u>	△45,347	<u>△2,279,239</u>
純資産額 (千円)	—	<u>11,553,642</u>	<u>11,972,031</u>
総資産額 (千円)	—	<u>12,853,826</u>	<u>13,232,828</u>
1株当たり純資産額 (円)	—	<u>285.68</u>	<u>296.03</u>
1株当たり四半期(当期)純損失金額(△) (円)	<u>△11.42</u>	△1.12	<u>△56.36</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	<u>89.9</u>	<u>90.5</u>

(訂正後)

回次	第64期 第3四半期連結 累計期間	第64期 第3四半期連結 会計期間	第63期
会計期間	自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日	自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日
売上高 (千円)	2,749,630	929,281	4,387,546
経常損失(△) (千円)	<u>△6,648</u>	△51,566	<u>△476,633</u>
四半期(当期)純損失(△) (千円)	<u>△455,709</u>	△45,347	<u>△2,140,520</u>
純資産額 (千円)	—	<u>11,937,835</u>	<u>12,362,639</u>
総資産額 (千円)	—	<u>13,238,019</u>	<u>13,623,436</u>
1株当たり純資産額 (円)	—	<u>295.18</u>	<u>305.69</u>
1株当たり四半期(当期)純損失金額(△) (円)	<u>△11.27</u>	△1.12	<u>△52.93</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	—	<u>90.2</u>	<u>90.7</u>

第2 業績の概況

4 財政状態及び経営成績の分析

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

当第3四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ3億79百万円減少し128億53百万円となりました。流動資産は8億84百万円減少し46億64百万円、固定資産は5億5百万円増加し81億89百万円となりました。

<省略>

(訂正後)

当第3四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ3億85百万円減少し132億38百万円となりました。流動資産は8億84百万円減少し46億64百万円、固定資産は4億99百万円増加し85億73百万円となりました。

<省略>

第5 経理の状況

(訂正前)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成21年1月1日から平成21年3月31日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成20年10月1日から平成21年3月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、フロンティア監査法人による四半期レビューを受けております。

(訂正後)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第3四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）及び当第3四半期連結累計期間（平成20年10月1日から平成21年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、フロンティア監査法人による四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、監査法人まほろばによる四半期レビューを受けています。

1 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	107,148	123,782
関係会社株式	929,776	880,652
投資不動産	※2 1,937,630	※2 2,066,652
長期貸付金	1,565	2,009
長期未収入金	478,544	—
破産更生債権等	1,924,377	—
その他	191,643	582,966
貸倒引当金	△2,115,435	△381,581
投資その他の資産合計	<u>3,455,251</u>	<u>3,274,482</u>
固定資産合計	<u>8,189,636</u>	<u>7,683,859</u>
資産合計	<u>12,853,826</u>	<u>13,232,828</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	11,769,273	15,551,943
利益剰余金	△3,111,555	△6,432,379
自己株式	△604,074	△604,069
株主資本合計	<u>11,553,642</u>	<u>12,015,493</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△43,462
評価・換算差額等合計	<u>—</u>	<u>△43,462</u>
純資産合計	<u>11,553,642</u>	<u>11,972,031</u>
負債純資産合計	<u>12,853,826</u>	<u>13,232,828</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	107,148	123,782
関係会社株式	1,313,969	1,271,260
投資不動産	※2 1,937,630	※2 2,066,652
長期貸付金	1,565	2,009
長期未収入金	478,544	—
破産更生債権等	1,924,377	—
その他	191,643	582,966
貸倒引当金	△2,115,435	△381,581
投資その他の資産合計	<u>3,839,444</u>	<u>3,665,090</u>
固定資産合計	<u>8,573,829</u>	<u>8,074,467</u>
資産合計	<u>13,238,019</u>	<u>13,623,436</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	11,769,273	15,551,943
利益剰余金	△2,691,233	△6,018,193
自己株式	△604,074	△604,069
株主資本合計	<u>11,973,964</u>	<u>12,429,679</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△59	△43,511
土地再評価差額金	△6,153	—
為替換算調整勘定	△29,917	△23,529
評価・換算差額等合計	<u>△36,129</u>	<u>△67,040</u>
純資産合計	<u>11,937,835</u>	<u>12,362,639</u>
負債純資産合計	<u>13,238,019</u>	<u>13,623,436</u>

(2) 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(訂正前)

		(単位：千円)
		当第3四半期連結累計期間
		(自 平成20年10月1日
		至 平成21年6月30日)
営業外収益		
受取利息		1,591
受取配当金		63
有価証券売却益		14,449
受取給付金		11,108
持分法による投資利益		49,123
その他		33,550
営業外収益合計		<u>109,888</u>
営業外費用		
その他		10,373
営業外費用合計		<u>10,373</u>
経常損失(△)		<u>△12,784</u>
税金等調整前四半期純損失(△)		<u>△452,098</u>
四半期純損失(△)		<u>△461,845</u>

(訂正後)

		(単位：千円)
		当第3四半期連結累計期間
		(自 平成20年10月1日
		至 平成21年6月30日)
営業外収益		
受取利息		1,591
受取配当金		63
有価証券売却益		14,449
受取給付金		11,108
持分法による投資利益		55,259
その他		33,550
営業外収益合計		<u>116,024</u>
営業外費用		
その他		10,373
営業外費用合計		<u>10,373</u>
経常損失(△)		<u>△6,648</u>
税金等調整前四半期純損失(△)		<u>△445,962</u>
四半期純損失(△)		<u>△455,709</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

		(単位：千円)
		当第3四半期連結累計期間
		(自 平成20年10月1日
		至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)		<u>△452,098</u>
持分法による投資損益 (△は益)		<u>△49,123</u>

(訂正後)

		(単位：千円)
		当第3四半期連結累計期間
		(自 平成20年10月1日
		至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)		<u>△445,962</u>
持分法による投資損益 (△は益)		<u>△55,259</u>

(7) 注記事項

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年9月30日)
1株当たり純資産額 285.68円	1株当たり純資産額 296.03円

2. 1株当たり四半期純損失金額等

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額(△) <u>△11.42円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損失金額(△) <u>△1.12円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失(△)(千円)	<u>△461,845</u>	△45,347
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純損失(△)(千円)	<u>△461,845</u>	△45,347
期中平均株式数(千株)	40,442	40,442
<省略>		

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年9月30日)
1株当たり純資産額 <u>295.18円</u>	1株当たり純資産額 <u>305.69円</u>

2. 1株当たり四半期純損失金額等

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額(△) <u>△11.27円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	1株当たり四半期純損失金額(△) <u>△1.12円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失(△)(千円)	<u>△455,709</u>	△45,347
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純損失(△)(千円)	<u>△455,709</u>	△45,347
期中平均株式数(千株)	40,442	40,442
<省略>		

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成 25 年 12 月 20 日

株式会社 A.C ホールディングス

取締役会 御中

監査法人 まほろば

指 定 社 員 公認会計士 土屋 洋 泰 印
業務執行社員

指 定 社 員 公認会計士 赤坂 知 紀 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社 A.C ホールディングスの平成 20 年 10 月 1 日から平成 21 年 9 月 30 日まで連結会計年度の第 3 四半期連結会計期間（平成 21 年 4 月 1 日から平成 21 年 6 月 30 日まで）及び第 3 四半期連結累計期間（平成 20 年 10 月 1 日から平成 21 年 6 月 30 日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社 A.C ホールディングス及び連結子会社の平成 21 年 6 月 30 日現在の財政状態、同日をもって終了する第 3 四半期連結会計期間及び第 3 四半期連結累計期間の経営成績並びに第 3 四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

1. 四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第 24 条の 4 の 7 第 4 項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。
2. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されているとおり、会社は、第 1 四半期連結会計期間より平成 20 年 10 月 1 日以降に取得した建物を除く有形固定資産の減価償却の方法を定額法から定率法に変更している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。